

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与 3		作成日		30年 6月 13日		
事務事業名		道路橋りょう経費				シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	1 安全・安心なまち				課名	建設課	係名	土木係	
		1-2 住みやすいまちをつくる				シート作成者				
	施策	1-2-2 道路・公共交通網の整備				予算費目	会計	一般		
							款	8		
主要施策	③安全で快適な道づくりの推進				項		2			
					目		1			
個別計画名										
住民との関わり		特になし								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）						
	住民等			道路法に義務づけられた道路台帳の更新、保管、閲覧を行う。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		町道の基礎情報を把握し道路管理業務の円滑化を図る。								
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
根拠法令・要綱等		道路法								
		平成28年度（決算）		平成29年度（決算）		平成30年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		0		3,876		4,705				
財源内訳	国庫支出金		0		0		0			
	県支出金		0		0		0			
	地方債		0		0		0			
	その他特定財源		0		0		0			
一般財源		0		3,876		3,121				
直接事業費（千円）A		0		3,876		3,121				
人件費（千円）B		0		0		1,584				
内訳	一般職員（人・千円）		人	0	人	0	0.24 人	1,584		
	臨時職員（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
成果指標	成果指標名			単位	28年度		29年度	30年度		
					目標	実績	(目標)	(目標)		
	①									
	②									
③										
説明										

事業名	道路橋りょう経費	シート作成課	建設課
-----	----------	--------	-----

一次評価者	建設課長	二次評価者	建設部長
-------	------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次		
必要性	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	道路法により道路台帳の整備が義務づけられていることから必要です。
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	道路台帳の整備、更新を行うことで円滑な道路管理業務が行える。
達成度	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	円滑な道路管理業務の基礎資料として活用できている。
効率性	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	町民サービス向上、コスト削減のためにも道路台帳のデジタル化を図る必要がある。

本事務事業の実施適切性の説明

道路法に義務づけられてた道路台帳の更新、保管、閲覧業務を行い、町道の基礎情報を把握し道路管理事務の円滑化を図る。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
			4	4	4	3	⑧ B ⑦ ⑥ D
今後の方針		休・廃止		見直し	継続	拡大	
		○					
今後の改革・改善目標	デジタル化を進め、住民サービス向上を図る。						

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
			4	4	4	3	⑧ B ⑦ ⑥ D
今後の方針		休・廃止		見直し	継続	拡大	
		○					
コメント	道路台帳のデジタル化をすすめ、管理業務の円滑化を図る。						

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--